



水ときらめき紀の川館が 企業の新入社員研修場所 として利用していただきました。 流水調整課

平成27年5月21日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、株式会社IHIインフラシステムが社員現場研修の一環として来られました。

当事務所から流水調整課が対応しました。

参加者からは、紀の川大堰の必要性やゲート設備の機能について十分理解していただきました。

団体見学概要

日時:平成27年5月21日(木)

14:30~16:00

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:28名(事務職・技術職)

団体名:株式会社IHIインフラシステム

1.紀の川大堰概要説明

紀の川の概要、川になるまで、紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、紀の川大堰における環境保全対策についてスライドを用いて説明



2. 堰柱の見学



機械室にて、開閉装置の機器構成、機能、点検の方法などの説明を熱心に聞いている様子

3. 魚道観察室を見学



階段式魚道を上から見てみる



魚道観察室から階段式魚道の機能説明を受けている状況



大堰をバックに記念撮影

質問

Q1. 流量調節ゲートの役割は何ですか？

A1. 呼び水ゲート、魚道とともに流量の調節のために使っていますが、630m³/sまでで、それを超えると、主ゲートを動かします。

Q2. ゲートを全開するのにどのくらいかかりますか？

A2. 約44～45分かかります。